

七夕祭盛況のうちに終る

恒例の七夕祭は、八月六日七日の両日盛大にくりひろげられました。

夏の風物詩として、町内はもとより近隣市町村からもすっかり親しまれるようになったこの行事は、町をあげての催しとあって商店街を色どる二百余本の竹に、アイディアゆたかな飾り付けも華やかに夏の夜を楽しみむ人々にぎわいました。

両日とも多彩な催しとあって、今までにない盛上りをみせ、その人も約十万人余と今までの最高を記録し、盛況のうちに終了しました。

▼飾付コンクール▲

六日行なわれた飾り付けコンクールの審査は、審査員長(町長)以下十五名の審査員によって行なわれ、次のように入賞店舗が決まりました。

なお入賞店の表彰式は八月



<七夕でにぎわう駅前通り>

七日、中学校体育館において行なわれました。

入賞店舗

知事賞 (株)たからや

商工部長賞 小泉果実店

町長賞 新井幸太郎商店

商工会長賞 大沢文具店

議長賞 塚越理容所

朝日新聞社賞 小川信用金庫

サンケイ新聞社賞

上野台銀座商店街

佳作 (三五点)

▼ミス七夕コンテスト▲
七日福岡中学校体育館において行なわれました。
応募者十四名中二名不出場のため十二名によって行なわれ、審査の結果ミス準ミス、に次の三名の方が選ばれました。

した。

ミス七夕

本田 啓子 大原一丁目

準ミス七夕

大久保良子 西一丁目

井上美枝子

上野台二丁目



<左より、井上、本田、大久保の各ミス>